

# 六中スタイル(学校生活3つの約束)



1. 誰もが過ごしやすい環境をつくる
2. 誰もが学びやすい環境をつくる
3. 社会に通用するスキルを身につける

## ○基本的な考え方

- ① 学校生活は集団生活である → 誰もが過ごしやすい環境をつくる  
・人の権利を侵さない    ・清潔にする    ・整理整頓する    ・時間を守る    ・多様性を認める
- ② 学校生活は学びの場である → 誰もが学びやすい環境をつくる  
・身だしなみを整える    ・忘れ物をしない    ・目標を設定し努力する  
・学びあいを大切にする    ・不要物を持ち込まない    ・読書に親しむ
- ③ 学校生活は社会への入り口である → 社会に通用するスキルを身につける  
・元気な挨拶をする    ・ルールやマナーを守る    ・公共の意識をもつ  
・自治活動に積極的に取り組む    ・地域の行事やボランティア活動に積極的に参加する

## ○具体的な対応

### 【服装について】

#### ①旧制服

上：黒色詰襟学生服、紺色セーラー服、白のワイシャツまたは開襟シャツ、指定のポロシャツ、白のブラウス  
※組章、校章を付けましょう。

下：黒色学生ズボン、ジャンパースカート

#### ②新制服

上：ジャケット、白のワイシャツ、白のブラウス、ネクタイ、リボン

下：スラックス、スカート

市川六中では『衣替え期間』を設けておりません。天候や気温に応じて、各家庭の判断にしていますが、制服の着用は以下のパターン1～3の中から選択してください。(○着用する    ×着用しない)

パターン	ジャケット	ネクタイまたはリボン
1	○	○
2	×	○
3	×	×

※ネクタイまたはリボンを着用する場合は、ワイシャツの第一ボタンまでしめましょう。

※長袖のワイシャツは折りたたんで、短くしてよいです。

※制服のジャケットを着用する場合は、ネクタイかリボンを着用しましょう。

※スカート丈は膝が隠れる長さとしします。

※行事の際は服装を指定することがあります。

#### ③ベルトについて

- ・黒か茶色のベルトを着用しましょう。

#### ④ポロシャツについて

- ・ポロシャツは制服扱いとします
- ・第2ボタンは必ず閉めましょう。
- ・裾は出してもよいです。
- ・ポロシャツの上に、ジャケットは着てはいけません。
- ・体操服をポロシャツの下に着てもよいですが、ポロシャツの袖から体操服が出ないようにしましょう。
- ・校内ではジャージと組み合わせてよいです。(体育の授業や清掃、昼休みに校庭で遊ぶ場合は体操服とします)
- ・校外学習や修学旅行、高校見学等、校外の活動に着て行ってもよいです。

#### ⑤体操服、ジャージ

- ・体操服：指定の体操服、指定のハーフパンツ
- ・ジャージ：指定の上下ジャージ

※安全面の理由からチャックは適切に閉めて着用しましょう。

※体操服の裾をズボンから出してもよいが、ジャージを着る場合はズボンにしまいましょう。

#### ⑥靴、靴下

- ・外履きは白、黒、グレーを基調とし、体育の授業に使用できる運動靴とします。
- ・靴下は白か黒（ワンポイント可）、くるぶしが完全に隠れる丈のものとし、
- ・冬にタイツを着用する際は黒とし、その上に黒のソックスをはいてもよいです。

#### ⑦学校生活における服装について

制服またはジャージ・体操服で学校生活をおくります。以下の場合、ジャージ・体操服に着替えましょう。

- ・体育の授業や理科の実験など、教科の先生から指示があった場合
- ・昼休みに校庭で遊ぶ場合
- ・掃除がある日は昼休みまでにジャージ・体操服に着替えて、ジャージ・体操服で掃除をしましょう。

#### ⑧防寒着について

- ・コートは黒、紺、グレーなど派手ではないものとし、制服との着こなしを意識しましょう。
- ・防寒対策として、制服の上に家にあるジャンパー（部活動で購入したウィンドブレーカーや家で購入したジャンパーなど）を着用してもよいです。
- ・セーターやベスト、カーディガンを着用する場合は黒、紺、グレーなど派手でないもの（ワンポイントやラインは可）とし、制服やジャージの下に着用しましょう。すそが制服やジャージから出ないようにしましょう。
- ・マフラー、手袋、ネックウォーマーを着用して、登下校してもよいです。
- ・防寒具の使用は登下校時のみとし、昇降口で着脱しましょう。校舎内での使用はできません。
- ・ひざかけを使用してもよいが、ひざにかけるために使用し、肩にかけたり、腰に巻いたりしてはいけません。

#### 【頭髪について】

- ①前髪は目にかからない程度の長さとし、肩にかかる長さの場合はゴムやピンでとめましょう。  
使用するゴムやピンは黒、紺、茶色、グレーとします。
- ②染色、脱色、パーマ、化粧などの加工をしてはいけません。
- ③整髪料の使用をしてはいけません。

### 【持ち物について】

- ①持ち物には必ず名前を書きましょう。
- ②かばんは指定のリュックとし、荷物が入りきらない場合はサブバッグなどその他のバッグ（華美でないもの）を使用してもよいです。また、目印のキーホルダーは1つつけてもよいです。
- ③水筒、ペットボトルを持ち込んでもよいです。ペットボトルにはカバーをつけましょう。  
中身は水・お茶・スポーツドリンクです。
- ④学校生活に必要なもの（スマートフォンやゲーム機、装飾品等）を持ってきてはいけません。

### 【遅刻の基準について】

- ・8時15分のチャイムのなり始めに着席してない場合は遅刻とします。

### 【その他の確認事項】

- ・読書に親しみましょう。
- ・ボランティア活動に積極的に参加しましょう。
- ・自転車での通学は認めていません。
- ・他クラスや他学年のフロアに入ってはいけません。

2024.4 策定

2025.3 改定

※校則検討委員会で検討していきます。